

# 評議員選任・解任委員会運営規則

社会福祉法人ともえ会

(目的)

第1条 この規則は、社会福祉法人ともえ会（以下「法人」という。）定款第6条第1項に基づき設置する評議員選任・解任委員会（以下「委員会」という。）の運営に関する必要な事項を定め、もって委員会の適正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。

(任務)

第2条 委員会は、この法人の評議員の選任及び解任を行うことを任務とする。

(委員の選任等)

第3条 委員会は、定款第6条第2項に規定する委員会委員(以下「委員」という。)で構成する。

2 委員の選任は、理事会の決議をもって行わなければならない。

3 監事からの委員を選任するに当たっては、監事による互選とし、事務局からの委員は、法人の職員の中から選任する。

4 外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。

(1) この法人又は関連団体（主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。）の役員又は職員

(2) 過去に前号の規定に該当することになったことがある者（退職後1年未満の役員又は職員に限る。）

(3) 第1号又は第2号に該当する者の配偶者、3親等内の親族、職員（退職後1年未満の職員に限る。）

(4) 社会福祉法第40条第1項各号（評議員の欠格事項）に該当する者

5 委員会に、事務処理のため事務局を置き、職員1名を配置する。

6 職員は、この法人の職員と兼務することを妨げない。

7 前項の場合、職員は理事長が理事会の承認を得て選任する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合には、速やかにこれを補充するものとする。ただし、補欠として選任された委員の任期は、前任者の任期の満了する時までとすることができる。

3 任期の満了又は辞任により退職した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお委員としての権利義務を有する。

(委員の解任)

第5条 委員が、次のいずれかに該当するときは、理事会において、理事現在数の3分の2以上の議決により、理事長がこれを解任することができる。

(1) 心身故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき

(2) 職務上の義務違反、その他委員たるにふさわしくない行為があると認められると

き。

(委員長)

第6条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により選任する。

3 前項により選任された委員長は、この委員会の会務を総理する。

(招集)

第7条 委員会の招集は、理事会において決定し、理事長が行う。

(招集通知)

第8条 委員会の招集通知は、会議の開催日の1週間前までに、各委員に対して、会議の日時、場所及び会議の目的である事項を記載した書面を発しなければならない。ただし、委員の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(議長)

第9条 委員会の議長は、委員長とする。

(評議員の選任)

第10条 評議員の選任は、次に掲げる手続を経て行うものとする。

(1) 理事会は、理事会で決議された評議員候補者（以下「当該候補者」という。）を委員会に推薦する。

(2) 理事会は、次に掲げる事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を説明しなければならない。

ア 当該候補者の経歴

イ 当該候補者を候補者とした理由

ウ 当該候補者と当該法人及び役員等（理事、監事及び評議員）との関係

エ 当該候補者の兼職状況

(3) 委員会は、評議員候補者について審議を行い、評議員の選任に関する決議を行う。

(評議員の解任)

第11条 評議員の解任は、次に掲げる手続を経て行うものとする。

(1) 理事会は、理事会で決議された評議員解任の提案を委員会に行い、評議員として不適任とした理由を委員に説明しなければならない。

(2) 委員会は、解任の提案をされた被解任評議員に弁明の機会を保障する。

(3) 委員会は、理事会から提案された評議員の解任について審議を行い、解任の可否について決議を行う。

(決議)

第12条 委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員の1名以上が出席し、かつ、外部委員の1名以上が賛成することを要する。

2 前項の規定にかかわらず、委員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、委員会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第13条 委員会は、議事終了後速やかに議事録を作成し、議長及び出席した委員の全員が署名又は記名押印し、理事会に提出しなければならない。

2 委員会の議事録は、次の事項を内容とするものでなければならない。

- (1) 委員会が開催された日時及び場所
- (2) 委員会の議事の経過の要領及びその結果
- (3) 委員会に出席した理事の氏名
- (4) 委員会の議長の氏名

3 議事録は、会議の日から10年間、法人の主たる事務所に備え置かなければならない。  
(報酬等)

第14条 委員のうち、監事及び外部委員には、役員等報酬規程に基づいて、報酬及びその職務を行うために要した費用を支払うものとする。

(変更)

第15条 この規則を変更する場合は、理事会が決定する。

附則 この規則は、社会福祉法附則第7条第2項の規定にかかわらず、定款の変更認可の日（平成29年1月31日）から施行する。

附則 この変更規則は、令和2年7月1日から施行する。

附則 この変更規則は、令和3年4月1日から施行する。